

埼玉県退職校長会 会報

題字・石田孝作

第162号

平成30年1月

時代の進展を捉えて

埼玉県退職校長会 会長 石田 孝作



本年度より、会長という重責を担うことになりました。「『随流導流』」流れに随い流れを導く」の心構えを大切に時代の進展を捉えつつ務めてまいる所存でおります。

AIの進歩
グローバル化、情報化が急速に進展し、それに伴い、AI（人工知能）の進歩が社会の大きな関心事となっており、今後は、教育界等におきましても、この課題への対応が急務であると感じております。

新学習指導要領の告示
要点は、「社会に開かれた教育課程」を編成し、「主体的・対話的で深い学び」の具現化を図る授業改善を全教科

に導入することであり、そのためには、子どもたちに身に付けさせたい資質や能力が確かに定着しているかという視点で学力向上策を見直すことが重要です。

教員の働き方改革

OECD（経済協力開発機構）の調査では、教員の労働時間中、授業にあてる割合が日本は、35の加盟国中で最低レベルであるといわれています。その要因は、教育相談や課外活動に多くの時間を費やしているからという分析です。早急に、教員の負担軽減策を講じる必要があります。

医療・年金等

平成27年10月1日に被用者年金一元化法が施行され共済年金が厚生年金に統一されました。現在、受給開始年齢は、原則65歳ですが、60〜70歳の間で開始年齢を選べます。早

1	巻頭言
3	支部別教育推進協議会
9	祝・上寿
10	関プロ新潟大会
11	第1回理事会報告
17	一人一言
18	現・退校長会
19	役員研究協議会
20	囲碁・ゴルフ大会
21	長寿会員への
22	寿詞贈呈
23	文芸・編集後記

めれば、受給額が最大30%減少、遅くすれば最大42%増加という選択が可能です。今後、受給時期を70歳以降も選択可能に、さらには、75歳以上の医療費負担割合を1割から2割へと動きもあつて注視し

情報社会と私

埼玉県退職校長会 副会長 山根 和夫



11月に入り、思わず息をのむ事件が報道された。神奈川県座間市での事件である。亡くなられた9名の中に埼玉県内の方3名、最年少の方は高校1年生である。残忍極まりない事件である。被害者・加害者共に主にツイッターで知りあつたという。ネット社会が生み出した犯罪である。

また、ネット社会で気になる大きな問題に「いじめ」がある。「仲間外れ」や「暴行」などの「いじめ」ととられる行為は、30年前も青少年の間で存在した。ただ当時と現代の大きな違いは、今はいつも、隣にネット環境があるということである。

ネット環境のなかった昔と違い、リアルないじめをネット上にまで持ち込んだり、ネット上での言葉等をきつかけにした、いじめ行為も増えている。それらは大人の目に

は露呈しにくく水面下で広がるケースがあり、結果的に大きな事件や犯罪になってしまっている。新聞の記事によると、高校生のスマホ保有率は、97%以上、内、約98%がライン、約82%がツイッターを利用してのことである。中学生でも約半数以上が利用しているという。情報社会の光と影、良い面もあれば悪い面もある。文科省・教育委員会・学校・家庭・地域が「情報モラル」の育成に向けて様々な取り組みをしてきたが、ネット社会は奥深く、解決するのが困難と思えてならぬ。ソフトを開発した企業が「影」の部分を改革する責任は、無いのであろうか。時代に即した「道徳教育」「情報教育」がいかに大切か考えさせられた事件である。また、この事件で気づいたことは、自分自身が情報社会について、いかに無知であるかということである。ツイッター・LINE・SNS・フェイクニュース…等何気なく読んでいたが、今回初めて調べた次第である。これが、時代遅れの私、今の私である。

ていく必要があると考えます。ホームページの活用
開設して2年目を迎えました。本部と支部の担当者の連携が図られ、つねに最新の情報が提供され内容の更新がなされてきております。ぜひ、HPの内容をご覧いただき、支部・班の魅力ある活動を展開し活性化を図っていただければ幸いに存じます。今後の事業推進にあたり会員の皆様方のご協力をお願いいたします。

は露呈しにくく水面下で広がるケースがあり、結果的に大きな事件や犯罪になってしまっている。新聞の記事によると、高校生のスマホ保有率は、97%以上、内、約98%がライン、約82%がツイッターを利用してのことである。中学生でも約半数以上が利用しているという。情報社会の光と影、良い面もあれば悪い面もある。文科省・教育委員会・学校・家庭・地域が「情報モラル」の育成に向けて様々な取り組みをしてきたが、ネット社会は奥深く、解決するのが困難と思えてならぬ。ソフトを開発した企業が「影」の部分を改革する責任は、無いのであろうか。時代に即した「道徳教育」「情報教育」がいかに大切か考えさせられた事件である。また、この事件で気づいたことは、自分自身が情報社会について、いかに無知であるかということである。ツイッター・LINE・SNS・フェイクニュース…等何気なく読んでいたが、今回初めて調べた次第である。これが、時代遅れの私、今の私である。